

令和元年度 GISワーキンググループ

No.	部	課	係	氏名	備考
1	総合政策部	総務・コミュニケーション推進課	総務法制係	内田 さき	WG員
2	総合政策部	総務・コミュニケーション推進課	安全安心まちづくり係	奥田 龍弥	WG員
3	総合政策部	人事課	職員係	貝島 郁	WG員
4	総合政策部	人事研修係	ふるさと情報係	田原 将通	WG員
5	総合政策部	企画経営課	ふるさと情報係	東原 秀幸	WG員
6	総合政策部	税務課	固定資産税係	青野 由佳	WG員
7	産業建設部	商工観光課	公共交通係	角田 元	WG員
8	産業建設部	都市計画課		松田 欣也	WG員
9	産業建設部	都市計画課	建築都市係	丸山 一茂	WG員
10	産業建設部	都市計画課	公園街路係	北村 慶朗	WG員
11	産業建設部	土木課	土木係	森山 喬生	WG員
12	産業建設部	土木課	農業土木係	大川内 淳	WG員
13	上下水道・環境部	下水道課	下水道庶務係	増野 光影	WG員
14	上下水道・環境部	下水道課	建設係	岩崎 孝輔	WG員
15	上下水道・環境部	水道施設課	工務係	手島 亮介	WG員
16	上下水道・環境部	し尿処理施設整備室	施設整備係	原田 経吾	WG員
17	総合政策部	人事課	情報管理係	和田 一馬	委員会事務局
18	総合政策部	人事課	情報管理係	加藤 立寛	委員会事務局
19	総合政策部	人事課	情報管理係	大森 浩司	委員会事務局

直方市GISの特徴

- 運営主体がGISワーキンググループ！
⇒ 庁内横断的組織
- GISのアプリケーションはすべて職員の自作！
⇒ 開発費ゼロ！

内容

- GISアプリケーションの変遷
- GISワーキンググループの紹介
- 直方市GIS活用推進委員会
- WEBアプリケーションの紹介
- 災害時のGIS活用
- KRIPP GISの取り組み（広域連携事例）

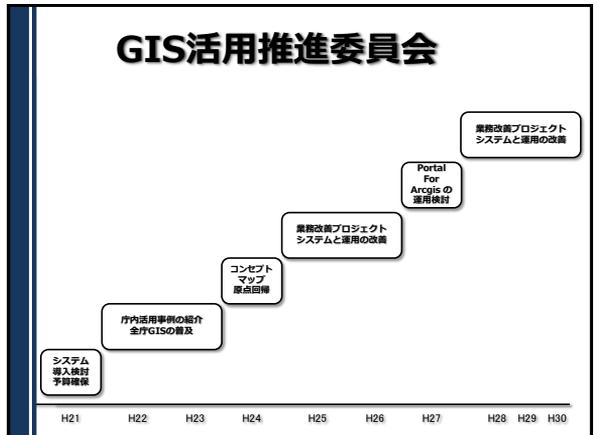
直方市GIS活用推進委員会

設置年度 平成21年度

設置目的

- GISに対するニーズの掘り起こし
- 情報の一元化
- 職員の業務改善意識の向上
- ITスキルの向上

メンバー GISWG（21名）+ 原課の職員



内容

- GISアプリケーションの変遷
- GISワーキンググループの紹介
- 直方市GIS活用推進委員会
- **WEBアプリケーションの紹介**
- 災害時のGIS活用
- KRIPP GISの取り組み（広域連携事例）



Webアプリケーション一覧

地域GIO会議業務カタログより

項番	主題図名	所管	
		部名	課名
1	防犯灯管理者アプリ	総合政策部	総務コミュニティ推進課
2	防犯灯LED申請		
3	庁舎管理		
4	土砂災害区域および浸水想定区域		
5	自治区別		
6	危険区域調査		
7	消防調査		
8	養護課		
9	課庫		
10	統計		
11	ハザードマップ		
12	家屋		
13	固定資産税		
14	市管地帯一太郎マップ		
15	住基Point入カアプリ	市民部	市民・人権同対策課
16	民生委員区別		健康福祉課
17	道路台帳	産業建設部	用地管理課
18	市管地管理システム		
19	直方市測量基準点管理WEBアプリケーション		
20	点の記		
21	境界立金事務-経緯申請事務WEBApp		
22	占用事務管理WEBアプリケーション		
23	浸地台帳		
24	市営住宅		
25	農業集積地域		
26	林道図		
27	Mo-Nogata-Ri Map		住宅課
28	地質調査閲覧システム		農業振興課
29	都市計画情報システム		商工観光課
30	都市計画情報閲覧システム		都市計画課

林地台帳マップ

【概要】

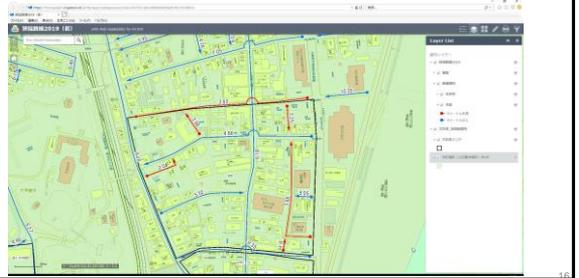
平成28年5月の森林法(昭和26年法律第249号)の一部改正において、市町村が統一な基準に基づき、森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報を整備・公表する林地台帳制度が創設された。林地台帳の適切な整備と運用により森林所有者・境界を明らかにすることは、森林施業集約化の推進だけでなく、伐採・造林の指導監督や、災害復旧事業等の円滑化も期待されている。



狭隘路線マップ

【概要】

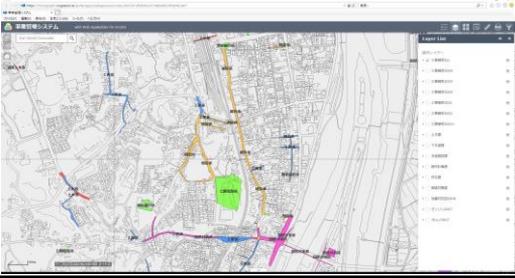
狭隘路線の場合、火災発生時や、救急活動時に緊急車両が進入できず消火活動への遅れによる炎症拡大や、傷病者の搬送に時間を要する。消防の緊急車両が通行可能な道路を把握するため整備したマップであり、用地管理課が所管する道路台帳をもとに、平均幅員に応じて表示色を変更している。木防率(地区内の全建物棟数に占める木造建物棟数の割合)およびDID地区をレイヤーで重ね合わせ、本部内で情報共有している。



事業調整マップ

【概要】

道路・上下水道・公園・公共施設などのインフラ整備は、各課が予算化し、事業計画を策定している。各課概ねの年次計画は把握しているが、年度内に生じる工事箇所の変更や、当初予算、補正予算等の編成時の細かい事業計画変更までの共有は困難であり、軽微な重複整備が生じていた。それを解消するために、3～5年先までの事業計画を各課別、年度別に入力したマップを作成、共有化した。事業計画変更時には、各課で随時データを更新し、4回/年の頻度で全事業課による事業調整会議を開催し共有化することで、効率的な工事発注に繋げている。



内容

- GISアプリケーションの変遷
- GISワーキンググループの紹介
- 直方市GIS活用推進委員会
- WEBアプリケーションの紹介
- **災害時のGIS活用**
- KRIPP GISの取り組み（広域連携事例）



7月6日 西日本豪雨災害



7月6日 西日本豪雨災害

開設避難所状況

避難所名	開設日時	避難者数	建物種類		
			床上	床下	合計
西小	2018/7/6 8:40	123名	住宅 17棟	58棟	75棟
新入小	2018/7/6 8:40	100名	事務所 14棟	0棟	14棟
福地小	2018/7/6 8:40	12名	倉庫 1棟	0棟	1棟
上野小	2018/7/6 8:40	28名	合計 32棟	58棟	90棟
中泉小	2018/7/6 8:40	152名			
下境小	2018/7/6 8:40	260名			
緒木中	2018/7/6 9:15	439名			
感田小	2018/7/6 10:20	266名			
市民体育センター	2018/7/6 10:20	171名			
联手高等学校	2018/7/6 10:20	489名			
栗小	2018/7/6 10:20	100名			
直方第二中	2018/7/6 10:20	170名			
中央公民館	2018/7/6 15:16	195名			
直方市体育館	2018/7/6 17:20	41名			
直方自動車学校	2018/7/6 18:30	251名			
感田第一集会所	2018/7/6 19:00	69名			
合計		2866名			

床上・床下浸水状況

建物種類	床上	床下	合計
住宅	17棟	58棟	75棟
事務所	14棟	0棟	14棟
倉庫	1棟	0棟	1棟
合計	32棟	58棟	90棟

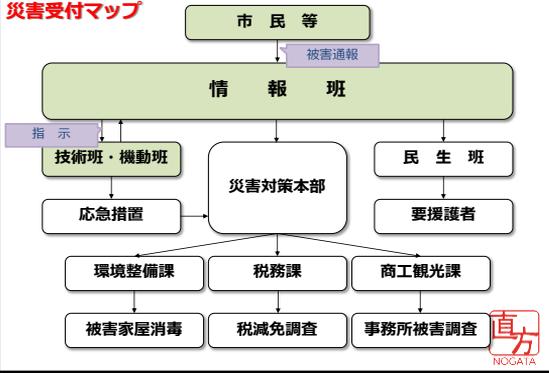
通行止め状況

路線名	規制区間
県道22号榎田川/バイパス	ベスト電器～ナフコ附付近
県道22号直方田川線	直方大橋西～境橋西
直方行線線	ひびき信用金庫榎野支店～筑豊高校
高板内ヶ巻線	直方中央病院及び阿高宮付近
直方水巻線	日の出橋東と菜の花大橋東間のカード下付近
感田中牟田	筑鉄踏切～国道200号感田交差点
新入駅そばのアンダーパス	
新入夏峰付近	

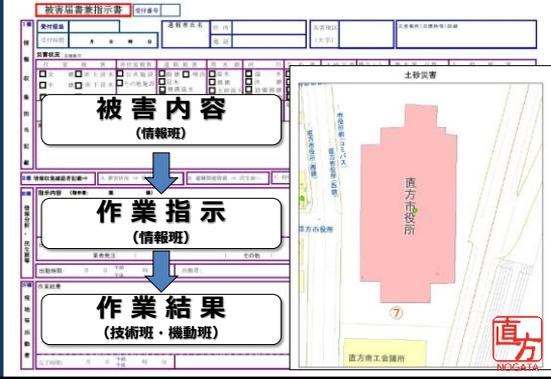


災害時のGIS活用①

災害受付マップ

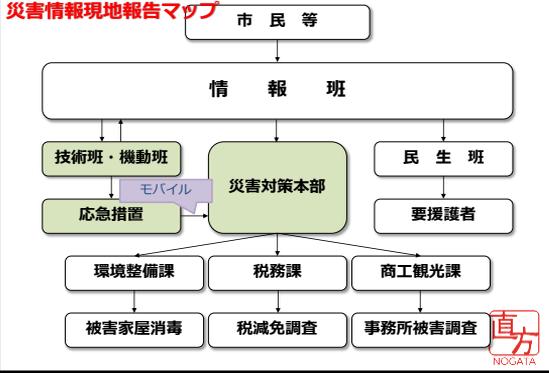


①災害受付マップ

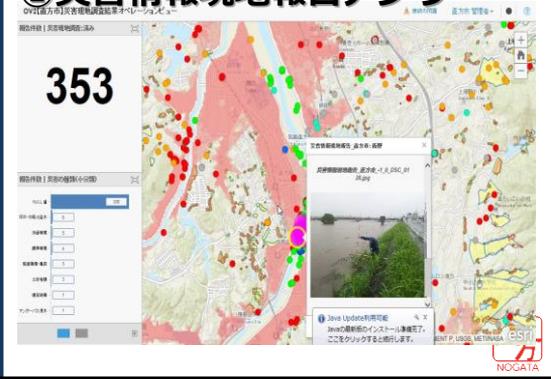


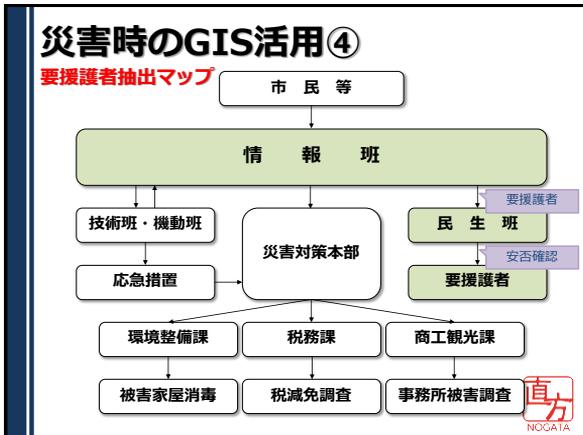
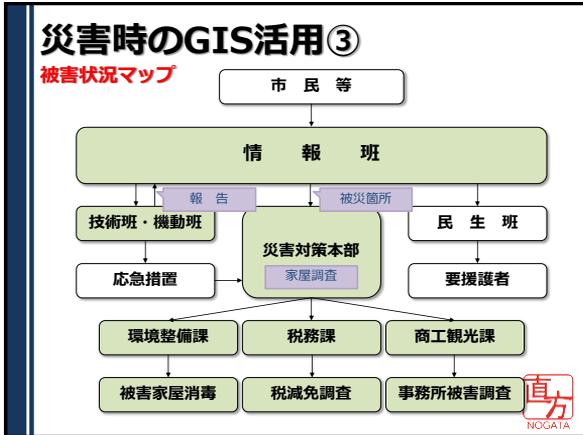
災害時のGIS活用②

災害情報現地報告マップ



②災害情報現地報告アプリ





- ### 内容
- GISアプリケーションの変遷
 - GISワーキンググループの紹介
 - 直方市GIS活用推進委員会
 - WEBアプリケーションの紹介
 - 災害時のGIS活用
 - KRIPP GISの取り組み (広域連携事例)



取り組み内容

- G-motty 地域情報ポータルサイト
市民向け行政情報マップの公開
- 地域GIO会議
GISの継続的な推進、有効活用
GIS担当者の育成
- 災害発生時におけるGISを使った相互協力



地域GIO会議

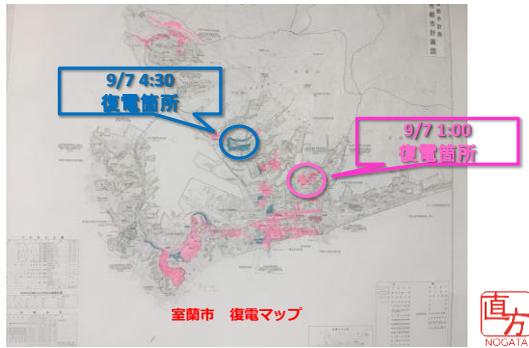
令和元年度

- 生活再建支援業務の標準化 (8/29)
 - ① 建物被害認定調査業務
 - ② 罹災証明の発行業務
- 被災者生活支援システムを活用した情報
処理訓練および操作研修 (9/27)



北海道胆振東部地震 (2018/9/6発生)

北海道室蘭市よりデータ作成依頼



北海道胆振東部地震 (9/6発生)

北海道室蘭市へのデータ提供



背景図は室蘭市の
オープンデータサイトから
ダウンロードし使用



最後に

今後の取り組み課題

- GIS活用推進委員会のリスタート
- 移住・住宅政策におけるGISの活用
- 地域GIO会議の輪番制



ご清聴ありがとうございました。

福岡県 直方市
都市計画課長
松田 欣也

E-mail rxe06366@nifty.com

